



天候の変化が激しく、なかなか晴れ間が見えない日々が続きますが、園庭に出た際には網を持って虫取りをしたり、砂場で川や山を作ったりして楽しむ姿が見られます。暑い夏を乗り切るために、夏ならではの遊びや遊び方を考えながら生活を送っています。暑さも少しずつ和らいできて、空や雲も秋へと変わろうとしています。体調を崩さないように気を付けていきたいと思います。



8月に入り、引き続き楽しんでいるプール遊びでは、戸惑うことなく水に顔をつける姿が多く見られます。また、壁を蹴った力で水中を進んでフープをくぐることに挑戦して

みました。上手に腕を伸ばして進むことができている子もいて驚きました。運動会練習では障害走の鉄棒ととび箱の練習をしています。鉄棒では逆上がりを、とび箱では、4段～6段の開脚跳びを頑張っています。練習の中で、とび箱が苦手な子がいると、順番を待っている子たちが「がんばれ！」と応援する姿がありました。また、6段が跳べる子を見て、「すごい」「僕もやってみよう」と挑戦する姿もありました。友達と関わることによって、多くの感情や挑戦してみようという気持ちの成長が見られます。この気持ちがどんどん育っていってくれることを楽しみにしています。



・その日は、昨日の夜まで雨が降っていて園庭に泥がありました。泥団子作りが人気だったので、泥を見つけた子どもたちはスコップで掘ったり、踏んでみたりして遊んでいました。Aくんがこの泥で家を作ろうと言いました。

- Aくん 『この泥で家作れそうや。作ってみよ。』
- Bくん 『いいやん、なら僕バケツに入れて運ぶな。』
- Aくん 『わかった。でもこれすごい水あるからできんかもな。』
- Bくん 『それなら水絞ったらいいいやん。そしたらセメントみたいなるで。』
- Aくん 『そうやな。泥置いたら手で押して三角にするんやで。そしたら固まるんやで。』

泥遊びから泥で家を作ろうという発想が面白いと感じ、泥で家を作っている姿を見させてもらいました。

水を多く含んでいると形にすることが出来ないことを、今までの経験から学んでいて、今回の遊びに活かしています。水を多く含んでいる泥をどうしたら固めることができるのか、考えたり、工夫したりしながら遊びを深めています。『セメントみたいになる』という発言も、セメントという物を知っていて、どのような形状の物なのかを理解した上での発言です。このように自分が持っている知識を遊びに活かしています。

また、友達の発案に共感し、自分の経験や知識を活かして、友達と自分の知識を共有しています。自分とは違う意見があることに気づき、話し合いながら友達と遊ぶのも、楽しさの一つであり、醍醐味と言えますね。



9月の予定

※忘れ物等がないように、ご確認下さい！！

- ・9月13日(月) 体操教室 体操服をお持ちください。
- ・9月15日(水) 消火訓練
- ・9月21日(火) 身体測定
- ・9月22日(水) 祖父母参観 後日お知らせ致します
- ・9月28日(火) 鍛錬遠足 後日お知らせ致します。
- ・9月30日(木) お誕生会

